

高圧水素タンク技術入門

～ 薄肉円筒の力学からCFRP成形まで ～

【開催日時】 2025年10月7日(火) 13:00～16:30

【開催場所】 日本大学生産工学部津田沼キャンパス 38号館201室
千葉県習志野市泉町1-2-1 ※Zoomとのハイブリッド開催

【講師】 **坂田 憲泰** 日本大学生産工学部機械工学科 教授

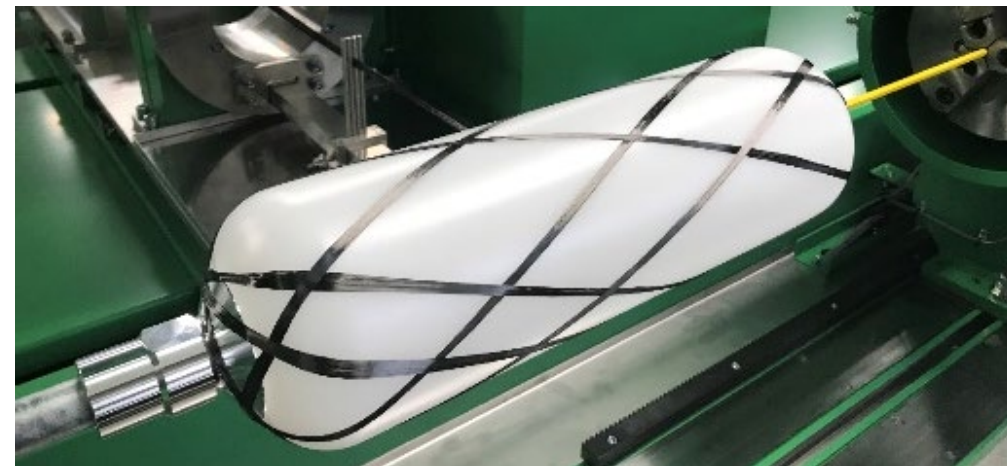
【講習のねらい】

燃料電池自動車(FCV)の燃料である水素は、走行距離を延ばすために超高圧(70MPa)でタンクに貯蔵されています。そのため、高圧水素タンクはアルミニウム合金または樹脂ライナーを軽量で高強度な炭素繊維強化プラスチック(CFRP)でフルラップした構造になっています。本講習では、まず物理の基礎的知識で理解できる範囲で、内圧を受ける薄肉円筒の力学について解説します。次に、アルミニウム合金製の薄肉円筒を用いた破裂実験を実施し、理論と現象の対応を体験的に学びます。最後に、燃料電池自動車用高圧水素タンクの製造にも使用されているフィラメントワインディング(FW)装置などの見学を行います。難解な数式は使用せず、CFRPに関しても基礎から解説しますので、材料力学に不慣れな初学者の方でも安心して受講できます。



- 【講習内容】
- (1) 内圧を受ける薄肉円筒の力学概論
 - (2) 薄肉円筒の破裂実験
 - (3) CFRP製圧力容器の成形装置の見学

※オンライン受講者には、(2)と(3)の内容をライブカメラ映像で対応予定です



【募集定員】 対面受講 約15名、 オンライン(Zoom)受講 約20名

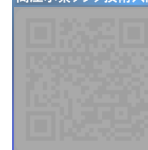
【受講料】 一般の方 19,500円 協賛学会員(自動車技術会等) 16,000円
NU-CAR賛助会員(1口3名様まで無料)

【受講申込】 2025年10月3日(金)までに下記URLからフォームに入力してください

<https://www.nu-car.jp/2025/10/03/>

【問合せ先】 日本大学生産工学部 自動車工学リサーチ・センター(NU-CAR)
長峯、山本 (phone 047-474-3188 E-mail cit.nu-car.info@nihon-u.ac.jp)

【基礎講習会】
高圧水素タンク技術入門



NU-CAR 2025年度第2回 基礎講習会



講師 坂田憲泰 教授



会場 (38号館201室)



薄肉円筒の破裂実験



CFRP製圧力容器の成形装置の見学